

複数施設研究用
【情報公開文書】

唾液のメタボローム及び miRNA 解析による 膵臓癌早期発見を目指した新規手法の検討

1. 研究の対象

2025 年 8 月 1 日 以降 2029 年 3 月 31 日 までの期間に弊社サービス「サリバチェッカー」をご利用いただいた方

2. 研究目的・方法

近年、医療技術の発達により、多くのがん種において 5 年生存率が向上しています。しかし膵臓癌に関しては未だ 5 年生存率が 10%前後であり、予後が非常に悪い難治がんとして知られています。一方で早期に発見し手術によって切除できた場合には無再発や長期生存に繋がる症例も少なくないことから、膵臓癌の治療のためには早期発見が非常に重要であると言えます。こうした背景から弊社では唾液中の代謝物を解析する技術「メタボローム」を利用した膵臓癌を含むがんリスク検査を行っております。

唾液の中には弊社が検査に利用している代謝物の他にも様々な物質が含まれています。生体内の様々な反応を調節する因子である miRNA もその一つで、体の状態に応じて体液中に含まれる量や種類が変化することから、がんの検査への応用が研究されています。この度弊社は「代謝物に加えて miRNA の情報を利用することで、リスク検査のさらなる精度向上が可能であるのか」を検証するため秋田大学様と共同研究を行うこととなりました。

秋田大学様で採集された膵臓癌患者様の唾液と弊社の「サリバチェッカー」ご利用者様の検査残余検体の中に含まれる代謝物及び miRNA を測定し、AI を用いて解析することで、miRNA と代謝物のデータを組み合わせた際に膵臓癌の識別能力が代謝物単体を用いた場合と比較してどの程度向上するのかを検証いたします。

研究実施期間：研究実施許可日～2029 年 12 月 31 日

試料・情報の利用及び提供開始予定日：2026 年 1 月 30 日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：年齢、性別 等

試料：唾液 (400 μ l)

4. 外部への試料・情報の提供

情報は個人が特定できないよう氏名等を削除し、電子的配信等により秋田大学様へ提供します。情報と氏名等を照合するために必要な対照表は、弊社の研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

秋田大学 講師 山本 健治郎
株式会社サリバテック 代表取締役 砂村 眞琴

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて利用者様もしくは利用者様の代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも利用者様に不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

住所：〒997 - 0052

山形県鶴岡市覚岸寺字水上 246-2 株式会社サリバテック

TEL：0235-64-8452

担当者：研究開発部 部長 杉浦 一徳

研究責任者：代表取締役 砂村 眞琴

研究代表者：

秋田大学大学院医学系研究科 消化器内科学・神経内科学講座 講師 山本 健治郎

試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：

国立大学法人秋田大学大学院医学系研究科

研究科長 羽瀧 友則

株式会社サリバテック

代表取締役 砂村 眞琴